

名家連ニュース

平成 23 年 5 月 7 日 (土)
発行：名古屋市精神障害者家族会連合会
会長 堀場 洋二
TEL (052) 411-2890 FAX (052) 411-7283
NO. 141 号

— こころの健康推進をわが国の基本政策に — 100万人署名推進ニュースより

仲間の皆さん、集計作業
ありがとう！感謝です！

◆第2次署名集計作業に埼玉県内外から50名が集結！232,017筆達成！

作業ごとに3つのグループに分かれました。署名の有効性を確認するグループは「//」や「同上」、鉛筆書きの有無、どの一筆も無駄にしないように、心を込めての確認作業でした。署名用紙を手に取りながら、これだけの署名を集めるのは大変であったろうな、どのような方がどのような表情で誰に署名をお願いしたのだろう…など、様々に想像が膨らみ顔も知らない方々とのつながりを感じていました。



中でも、東北地方の住所を目にすると、思わず「この方は今、どうしていらっしゃるのだろうか」と安否が気になりました。被災した地域の皆さまの復興のためにも、これまで集めた署名は大切な意味を持つものだと確信します。

署名用紙を埋めている一筆一筆に、言葉にはならない思いが込められていると感じ、しっかりとこの署名を国会に届けて、きちんとした実効性のあるものにしていくためにできることを、今後も継続して取り組んでいかなければならないと思います。

— 4月21日 第10号より —

「全国一斉街頭署名」—6月25日(土)に決定！

4月24日「こころの健康政策構想実現会議」運営委員会、100万人署名推進委員会では6月25日、実施可能な地域で一斉街頭署名を行うことを正式に決定しました。

「震災復興緊急提言」—震災地「包括型地域生活支援センター（仮称）の設置」を！

構想実現会議では4月7日に発表した「震災復興緊急提言」を社会に広く伝え、その実現を求めることで復興支援に寄与していきたいと考えています。

街頭においてもこころのケアも含めた生活支援の仕組み、震災復興のための「包括型地域生活アウトリーチセンター」の実現を訴えていこうということになりました。

そのため全国で配布するビラは、すでに準備済の「こころの健康を守り推進する基本法の制定を求めるビラ」に加え、わかりやすく「緊急提言を伝えるビラ」を作成し、緊急提言の内容を訴える桃太郎旗を作成することにしました。

また、6月に「フォーラム」を開催し、超党派の多くの議員の皆さんのご参加を求め、「震災復興の緊急提言」と「こころの健康を守り推進する基本法」の理解を深めていただき、国会内の世論を大きく盛り上げることも決めました。

— 4月27日 第11号より —